Course number	U-LAS23 10002 SJ48		
Course title (and course title in English)	中国語ＩＡ（演習） C1210 Primary Chinese A	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,EDA KENJI

Group	Languages	Field(Classification)	

Language of instruction	Japanese	Old group	Group C	Number of credits	2

Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・First semester

Days and periods	Tue.4	Target year	All students	Eligible students	For all majors

[Overview and purpose of the course]

本授業は、初めて中国語を学ぶ学生を対象にしたものであり、簡単なスキットと初歩的な文法事項を段階的に学びながら、読む、書く、聞く、話すといった能力を身につけてゆく。この授業では特に発音練習、リスニングを重視し、中国語の運用能力を伸ばしてゆくことを目的とする。文法の授業と連携したかたちで、授業をすすめる。

[Course objectives]

中国語の発音体系を充分に理解した上で、基本的な中国語の聞き取り能力と表現能力を身につける。中国の首都である北京を舞台としたスキットを題材として、広く中国の文化、更には異文化に対する理解を深める。

[Course schedule and contents)]

最初の２、３回の授業では、まず中国語の表音システムであるピンイン（ローマ字綴り）の学習を通じて中国語の発音体系のあらましを体得する。それに続いて、正確な発音や基本的な聞き取り能力の養成、表現力の習得を目指す。前期は発音編と本文編第十課までを学びながら、特に、基本的な文章をきちんと発音し、また聞き取れるようになることをめざす。原則として1回の授業で１課を学習する。また、フィードバック方法は別途連絡する。
なお、Web上にも教材や練習問題の音声を置き、履修生には24時間自由なアクセスを認め、その自学自習を支援する。
本授業は、所定の文法の授業と連携して行われるため、かならずセットで履修しなければならない。この授業だけの履修は認められない。

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

原則として定期試験80%、平常点20%で評価する。詳細については授業の最初の時間に説明する。
　正確に中国語を発音出来ることと、基本的な文型及び語彙の聞き取り能力が評価の基準となる。

[Textbooks]

道坂昭廣　他 『中国語の世界　ー北京2019』（大地社）

Continue to 中国語ＩＡ（演習） C1210(2)↓↓↓

中国語ＩＡ（演習） C1210(2)

[References, etc.]

（References, etc.）
詳細な学習方法や、辞書及び参考書については、最初の授業や授業の中で紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

Web上に教材や練習問題の音声を置く。24時間自由にアクセスできるので、必ず授業前に発音・聞き取りの練習をしておくこと。また、練習問題が宿題となることもある。必ず復習とともに練習問題等の課題を行うこと。

[Other information (office hours, etc.)]

最初の授業において紹介する。